

さかべ

看護協会だより

1

January.2023 vol.126

〒849-0201 佐賀市久保田町徳方1997-1
TEL.0952-68-3299 FAX.0952-68-3603
URL <http://www.saga-nurse.org>
E-mail sagakgk@coral.ocn.ne.jp
発行責任者 会長 南里 玲子



会長あいさつ
職員紹介
看護ふれあいフェスタ
各地区支部だより

ナースセンターだより
(助産師再就業支援研修会開催
・訪問看護師養成講習会終了)
医療安全交流会を開催して
「看護師基礎教育を考える」研修会を開催して

入会のご案内
特集：わたし(わが家)の推し飯
Sanrio Nakayoku Project
協会からのお知らせ
理事会報告、編集後記

会員数	5,559人	保健師	助産師	看護師	准看護師
	R4年12月現在	185人	114人	5,014人	246人

卯年の決心

公益社団法人佐賀県看護協会
会長 南里 玲子



会員の皆さま、あけましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃より本協会の活動にご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

正直なところ、今年も年頭の挨拶でコロナのことを触れることになるとは、思ってもいませんでした。波もすでに第八波、withコロナのなか、こうして無事に新しい年を迎えることができたことは有難いことです。そして今も、第一線の医療機関や保健福祉事務所で従事されている皆様、また、緊張の中、訪問看護や施設での看護に従事されている皆様、ワクチン接種や感染予防対策の周知徹底にご尽力いただいている関係者の皆様に、心より敬意と感謝を表します。このような状況下ではありますが、日本看護協会も次の定時総会は制約を解き、従来と同様に開催する方向で進んでいると伺っています。もちろん、基本的な感染防御行動は守りつつ…。

さて、看護協会のイメージキャラクター「かんどちゃん」が、着ぐるみになって各県協会に2年をかけて配置される予定です。18歳人口の減少が危惧される中、看護職を志す若い世代の確保に力を入れるべく、色々な場所で目に触れる機会を作っていただき、広報の一助になればと思います。到着次第お知らせをいたしますので、どうぞご活用下さい。

今年は、卯年です。

卯(うさぎ)は穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味があり、新しいことへの挑戦に最適な年と言われています。一方で、月日が慌ただしく過ぎていく「烏飛兎走(うひとそう)」にならないよう、目標を立て計画的に過ごすことを心がけたいものです。

会員の皆さま方、佐賀県看護協会の活動に、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



ナースセンター 氷室 文枝

11月よりナースセンターで勤務させていただくことになりました氷室です。

不慣れなこともあります、一日でも早く仕事を覚え、皆様のお役に立てるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



職員
紹介



コロナ禍3年目、対策の強化と緩和の繰り返しに翻弄されるなか、イベントの規模を縮小し9月24日に開催しました。

県内の中学校と高等学校より21校63名の参加がありました。

イベントの構成は①看護体験発表②講演③進路相談の3部構成で行いました。

看護体験発表は、佐賀大学医学部附属病院 看護師 中島香菜さんと佐賀県杵藤保健福祉事務所 保健師 山口鈴可さんのお二人にやりがいや看護の喜びを語っていただきました。参加者からは、現場で働いている人の目線で話が聞けて良かったという感想が多数寄せられました。

特別講演では「変わりゆく時代 看護の未来を拓く」～あたらしい医療の世界を体験してみよう～というテーマで佐賀大学医学部看護学科生涯発達看護学講座教授 鈴木智恵子先生にご講演をしていただきました。講演では、わかりやすく看護とは何かを話していただき理解が深まったようでした。また、様々な場所や形で活動できること等たくさんの事を知り視野が広がったとの感想を頂きました。

また、対面での進路相談も好評で、「自分の知りたかったことがピンポイントで聞けて良かった」「相談にのってもらい少し気持ちが晴れた」等の感想を頂きました。

今回のイベントに参加し、看護師になろうという意志が強まったという声も聞かれ盛況のうちに終了することができました。



①看護体験



①看護体験



②講演



②講演



③進路相談



佐賀県看護協会 5支部合同研修

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、「看護の日」週間行事や老人看護月間「健康フェア」事業などの地区支部行事の開催は中止となりました。

依然として、収束の見通しが難しい状況ですが、with・afterコロナで活動していきたいと考え、今年も支部の研修をオンデマンド研修とさせていただきました。

日時：令和4年12月1日(木)～12月31日(土)

佐賀県看護協会ホームページ キャリナースから配信

【講演 1】

コロナ禍における新人教育の有り方(臨地実習経験が少ない新人看護師への関わり)

講師：NHO嬉野医療センター附属看護学校教育主事 山本 真由美 先生

【講演 2】

コロナ禍におけるメンタルヘルスケア(明日からできる7つの言葉)

講師：カウンセリングサロン ここち

産業カウンセラー・臨床倫理認定士 宮崎 マスミ 先生

今年度も合同の研修会とし、5支部で2題の演題としました。

講演1は、コロナ禍の影響を受けて、実習経験が少ない新人看護師への関わりについて、講演2は長期化するコロナ禍において最前線で対応している医療職の心のケアとして要望が多かったメンタルヘルスについて、といたしました。

今回の研修においては、5支部の教育委員が中心となり企画いたしました。各支部の教育委員と交流する貴重な機会となりました。

東部・西部地区支部が講演1を北部・中部・南部の支部が講演2の担当をいたしました。



佐賀県看護協会 5支部合同研修会

1. コロナ禍における新人教育のあり方
(臨地実習経験が少ない新人看護師への関わり)
講師：NHO嬉野医療センター附属看護学校教育主事
山本 真由美先生

2. コロナ禍におけるメンタルヘルスケア
(明日からできる7つの言葉)
講師：カウンセリングサロン ここち
認定心理士 臨床倫理認定士
宮崎 マスミ先生

配信期間：令和4年12月1日～12月31日
佐賀県看護協会ホームページキャリナースより配信

アンケート回答はこちら

参加してね!



東部地区・西部地区だより

講演1のオンデマンド研修を視聴した、委員の感想を紹介します。

- コロナ禍で、個々の実習経験に差があり、同じスタートラインに立てていない事を再認識しました。講演で話された、働くにあたって不安な事、期待している事を参考にしてみようと思いました。
- 新人が自己実現に向かって成長出来るよう、新人の強みを見つけ、職場適応できるようなアプローチを心掛けたいと思います。
- 人を育てるには、「70対20対10の法則」が重要であると学びました。新人看護師が、体験する機会を増やし、共に成長したいと思います。



北部地区・中部地区 ・南部地区だより

講演2の収録に参加した役員からは、次のような意見がありました。

- 7つの言葉は職場を元気にするキーワードだと思いました。職場で、実践していきたいです。
- 同僚への話し方や接し方を学ぶことができ、働きやすい現場環境にしていかなければならないと目標ができました。



講演2の収録時の様子



宮崎マスミ先生（中央）と
中部支部・南部支部の役員

- メンタル不調を未然に防ぐためには、健康行動に取り組みやすくするための環境作りが大切であること。その為に『明日からできる7つのワード』を大切に実践していきたいです。

ナースセンターだより

☆令和4年度 助産師再就業支援研修会を開催しました☆

15年ぶり!

未就業または助産業務に従事していない助産師及び新人助産師を対象に、助産師としての職場復帰を目的とした研修を実施しました。

1. 助産師スキルアップ4日間コース（期日と参加人数、内容）

- 8月20日(土) 12人、佐賀県看護の動向、CLOCMipⅢ（緊急時の対応・CTG）
- 9月10日(土) 13人、多様な妊産婦への支援～特別養子縁組について～
- 10月15日(土) 12人、ペリネイタル・ロス、共感的コミュニケーションを学ぶ
- 11月19日(土) 12人、CLOCMipⅢ（医療安全と助産記録・妊娠と糖尿病）
復職体験者との交流会

（参加者の内訳）17名、延べ49名の受講、うち8名が4日間受講
未就業(5)、助産業務(5)、助産以外の看護職(6)、看護職以外(1)



（参加者のご意見）

「オンライン研修と違い対面での研修は臨場感があって、研修を受けているという充実感がありました」
 「実際に里親となった方の意見を聞いて、貴重な経験になりました」「グリーフケアはいつも『これでいいのかな』と思いながらかかわっていましたが、少し自信になりました」「研修後、死産をされた産婦さんへのケアができるようになりました」「研修を受けるにつれ、勤務したい気持ちは大きくなっている」「再就業や転職者向けだけでなく、就業中の人向けの学び直しの研修が定期的であってほしい」「とても大切な話題をテーマにしていると感じたし、実際の支援を学ぶことができ良かった」「助産師の再就業・転職支援を継続していただくと嬉しいです」「様々な経験のある潜在助産師の方と交流ができて、活力が湧きました」

2. 安全なお産の為に助産診断力セミナー（期日と参加人数、内容）

10月1日(土) 6人、「助産を学び直そう！」分娩の三要素・ビショップスコア、分娩機転、内診・外診演習
「陣痛が弱い・胎児の下降が遅れている産婦への援助」 令和5年1月21日(土)同じ内容で開催予定

（参加者のご意見）

「久しぶりの外診や内診の演習で緊張しましたが、内診所見が割と合っていたので少しほっとしました」
「DVDや模型を用いて、現場に出る前のリアルな復習ができ、とても良い学びができました」



担当：川崎

☆☆令和4年度 訪問看護師養成講習会を終了しました☆☆

昭和62年度から始めたこの講習会は、**修了者873名**となりました。

今昔物語！

<これまでの研修会の振り返り>

- 昭和62～63年度 (在宅保健婦・看護婦研修会、集合研修8日間)
- 平成 元～ 2年度 (訪問看護研修会、集合研修10日間)
- 平成 3～ 4年度 (訪問看護研修会、集合研修18日間)
- 平成 5～15年度 (新・訪問看護教育カリキュラム、集合研修30日間)
- 平成16～18年度 (訪問看護研修ステップ1、集合研修31日間)
- 平成19～28年度 (訪問看護研修ステップ1、eラーニング+集合研修8日間)
- 平成29～30年度 (訪問看護人材養成基礎カリキュラム、eラーニング+集合研修7日間)
- 令和元年度～ (訪問看護人材養成基礎カリキュラム、eラーニング+集合研修+実習3～4日間)



知っているができるになるため
には「意識すること！」

<今年度の実施状況>

修了者数：24名、**年齢**：22～60歳、平均41.4歳
所属別数：訪問看護ステーション(10)
 医療機関の訪問看護(10)、病院・診療所(4)
内容：eラーニング約27時間(195時間13単位相当)
 集合研修8日間+訪問看護ステーション実習各自3日間
～グループワーク：あなたが望む、在宅の利用者さんの姿～

キーワードで一番多かったのは「自分らしく」でした。
 他は、*安心・安楽*笑顔*リラックス*楽しく*穏やか
 *好きなことをする*食べたいものを食べる*家族と暮らす
 *無理しない*お金の心配がない*前向き*頼ってほしい、でした。

<集合研修アンケート一部抜粋>

理解度(よく理解できた34.9%、理解できた54.2% 計89.1%)
満足度(とても満足39.5%、満足57.2% 計96.7%)

<最終アンケートより抜粋>

訪問看護ステーション実習の満足度 満足86.4%、まあまあ満足13.6% 計100%!!!

受講前後でのあなたの意識や行動の変化

*コミュニケーションや接遇が変わった。視野を広くもち、専門性を活かした看護ができるように意識している。

受講をきっかけに取り組んだ業務・看護

*話を自分から聴くようになった*SOAPの記録がスラスラと書けるようになったので良い学びだった。 担当：川崎

令和4年度 看護職員離職・需要調査結果

※詳細な調査結果は、佐賀県看護協会のお知らせ欄に掲載していますのでご覧ください。

施設別離職率

施設	令和元年度	令和2年度	令和3年度
病院	9.1%	7.1%	8.6%
診療所	7.4%	7.4%	8.8%
訪問看護	12.6%	10.0%	10.5%
老健・特老	11.6%	10.4%	10.4%
計	9.0%	7.4%	8.8%



離職率は昨年度に比べて全体的に増加しています。
 新卒者の離職率は、著しく増加しています。

新卒者の離職率

施設	令和元年度	令和2年度	令和3年度
病院	3.6%	6.7%	9.7%
診療所	13.8%	13.3%	32.0%
訪問看護	0.0%	0.0%	0.0%
老健・特老	0.0%	0.0%	0.0%
計	4.5%	6.9%	11.0%

看護師等の離職時の届出について

離職時の届出制度は、2015年10月から始まった法律に基づく制度です。

【届出の対象者】 保健師・助産師・看護師・准看護師の免許を保持しその仕事に従事しない方
 各、病院等の開設者や看護師等の学校の設置者にも、代行登録などの離職届出の支援をお願いします。

【届出の方法】
 1. 左記QRコードまたは、ネットで「とどけるん」を検索
 2. 上記1以外は佐賀県看護協会へお尋ねください。

退職される方は、
 離職届出を忘れ
 ないでください。



令和4年度 医療安全交流会を開催して

医療・看護安全推進委員会委員長 南里 美貴

令和4年10月29日(土)に「医療安全に関わる者の能力を高めると共に、医療安全に係る情報等の交換・共有することにより医療安全の連携を図る」を目的とし、医療安全交流会を行いました。今年度は、29施設、57名の方にご参加いただきました。

講師に、国立病院機構佐賀病院の助産師である大久保千絵理先生、産婦人科医長である津村圭介先生をお招きし、「Team STEPPS」についてご講義いただきました。演習では、「チームとして協働するための具体的な行動は何か」をテーマにワールドカフェを行いました。より多くの意見を共有し、チーム医療の必要性、コミュニケーションの重要性を実感することができました。アンケート結果からは、参加者の93%の方が、「Team STEPPSを医療安全活動に活かせる」と感じており、各施設での取り組みに繋がっていただければと思います。

交流会では、日頃の医療安全活動に関する情報交換を行いました。テーマは特に決めず、他施設、他職種の方々とたくさんの情報を共有する時間となりました。アンケート結果からは、56%の方が「他施設との情報交換・共有になった」、42%の方が「問題解決に向けた取り組みを知り、今後に活用できる」と感じており、有意義な時間になったと考えます。

今後も、皆様からの貴重なご意見を参考に本委員会の活動を行い、佐賀県の医療安全活動の輪を広げていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



「看護師基礎教育を考える」研修会を開催して

高齢化の進展に伴う患者像の複雑化等に対応し、地域包括ケアシステムにおいて期待される看護師の役割を發揮していくには、基盤となる看護師教育の充実が不可欠です。今回、看護管理者、看護師基礎教育関係者、行政担当者等所属の施設代表者と情報共有するために、施設代表者会議において、「看護師基礎教育について考える」研修会を開催しました。

内容は、講演1として、日本看護協会 常任理事 田母神裕美 氏による「看護師基礎教育の現状と課題～看護師基礎教育4年制化に向けた取り組み」をテーマに、今、社会から看護に向けられている期待と看護師基礎教育の現状、日本看護協会の取り組みと国の動向、そして2022年度開始の「新カリキュラム」についてお話をしました。

講演2として、医療福祉専門学校 緑生館 総合看護学科・専攻看護学科 副校長 長田晶子 氏による【へこたれない】【動ける】看護師を育成する4年制看護教育 ～「知りたい・わかりたい➡だから何で？➡どう思う？」と発展するしくみづくりのために～のテーマで、専門学校と大学の違い、専門学校ならではの職業実践専門職を目指す教育実践の紹介、新カリキュラムにおける実践の現状と今後の課題など、4年間の教育の取り組みの姿と重要性が伝わってくる内容でした。

今後、臨床や行政等の立場からの講演の機会を設け、看護師基礎教育4年制化の意義や必要性について理解を浸透させ、機運を高める機会としたいと思います。

文責 常務理事 前川 律子



佐賀県看護協会 入会のご案内

佐賀県の看護職の皆さま

佐賀県看護協会に入会すると様々な特典があります。
まずは佐賀県看護協会のホームページをご覧ください。

教育・研修事業が充実しています。

各種研修や学会に会員価格で受講・参加できます。

専門看護師・認定看護師・認定看護管理者への道が拓けます。

キャリアパスの利用ができます。などなど…



看護職賠償責任保険に加入できます

日本看護協会会員
(開業助産師を除く)を対象とした制度です
看護職賠償責任保険制度

看護が自律した専門職として認識され、看護職自身が判断、実施した行為と結果について、責任を負うことが求められています。

機関誌

「さが看護協会だより」
「協会ニュース」を発行しています。

- ◆佐賀県看護協会
- ◆日本看護協会



みんなが喜ぶ

福利厚生サービスがあります

遊園地や温泉施設のご優待
災害および慶弔見舞金制度など…



看護協会は、
看護職の活動を支援する
職能団体です。

公益社団法人 日本看護協会

入会のお申込は
こちらから





チーズ豚巻き
我が家の一番人気!!

韓国行きたーい



自宅で温泉湯豆腐



サクサクスティックチキン
ビールのおつまみに
いかがですか?



手作りスパイスカレー



にんにくたっぷり
妻の手作りギョーザ

特集



わたし(わが家)の押し飯



3兄弟の晩ご飯



キャンプ飯



ねねちゃん作朝ご飯

Sanrio Nakayoku Project

Character Aid (キャラクター訪問による心のふれあい)
ハローキティが病院を訪問します

Character Aid (キャラクター訪問による心のふれあい) とは？

ハローキティがプレイルームや病室へ訪問し、医療従事者のみなさま、患者さま、ご家族さまに笑顔と思いやりの心をお届けします。

※コロナ禍であることを鑑み、皆様のご負担にならないよう、キティちゃん、スタッフともに感染対策に講じ訪問いたします

<実施内容>

各病室やプレイルームにて、キティちゃんと写真撮影、サンリオ商品のプレゼント



約20年間続いている
サンリオの社会貢献活動です。
皆様のお問い合わせお待ちしております

お問い合わせ先

株式会社サンリオ グローバルサステナビリティ推進室

E-mail: fwg_globalcsr@sanrio.co.jp

TEL : (03) 3779-8087 (担当：井桁・大竹)



※ご連絡の際、①訪問先の人数、②URL (任意)、
③実施希望日 (第1希望～第3希望) をお申し付け願います

※準備の関係上、お問い合わせから実施まで約1ヶ月半ほど要します

※ご希望が集中した場合、日時調整をさせていただく可能性がございます

※弊社の都合により、やむをえず訪問を中止もしくはお断りする場合がございます

Sanrio

協会からのお知らせ

第41回 佐賀県看護研究学会の日程と場所が決まりました。

日時：令和5年3月11日（土）13時～（受付12時30分～）

場所：佐賀県看護協会 看護センター（会場変更）

※会場参加と施設ごとのZoom配信によるハイブリッド形式で開催します。

佐賀県看護協会への寄付金お礼

佐伯 悦子様 金額 100,000円

看護協会の発展のため、大切に使用させていただきます。
令和5年1月13日

今月の表紙は、鹿島市にある「のごみ人形工房」で作られたのごみ人形で、新しい年を願う今年の干支『卯(うさぎ)』です。

写真提供：国立病院機構佐賀病院 嘉村真理子

理事会等報告

常任理事会 令和4年10月3日(月)

1. 理事会打合せ(10月8日(土)開催)について
2. 特定目的積立金「新看護センター建設資金拠出積立金」の執行について
3. 日本看護協会会長表彰候補者の推薦について
4. 看護ふれあいフェスタ2022について
5. その他

理事会 令和4年10月8日(土)

協議事項の審議

1. 特定目的積立金「新看護センター建設資金拠出積立金」の執行について
2. 日本看護協会会長表彰候補者の推薦について
3. 常任委員会委員の交代について

報告事項

1. 事業報告(4月～9月)
2. 全国職能委員長会報告(Web)
3. 都道府県看護協会政策責任者会議
4. 日本看護協会理事会・法人会員会報告
5. 看護ふれあいフェスタ2022
6. 特別委員会報告
 - 1) 看護夢ナビ事業推進委員会
 - 2) 認定看護管理者教育運営委員会
7. その他

常任理事会 令和4年12月5日(月)

1. 理事会打合せ(12月10日(土)開催)について
2. 特定目的積立金「新看護センター建設資金拠出積立金」の執行について
3. 2023年度佐賀県看護協会重点事業について
4. 2023年度佐賀県看護協会教育計画企画について
5. 2022年度佐賀県看護研究学会について
6. 令和5年度日本看護協会通常総会議長団候補者推薦について
7. その他

理事会 令和4年12月10日(土)

協議事項の審議

1. 特定目的積立金「新看護センター建設資金拠出積立金」の執行について
2. 2023年度佐賀県看護協会重点事業について

報告事項

1. 日本看護協会理事会報告
2. 地区別法人会報告
3. 職能委員長会報告
4. 2022年度佐賀県看護研究学会について
5. 2023年度佐賀県看護協会教育計画企画について
6. 全国会議報告
 - 1) 都道府県看護協会広報担当役員会議(Web)
 - 2) 都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議(Web)
 - 3) 全国看護基礎教育担当役員会議
7. 特別委員会報告
 - 1) 医療・看護安全推進委員会・交流会
 - 2) 認定看護管理者教育運営委員会
 - 3) 災害看護委員会
8. その他
 - 1) 令和5年度日本看護協会通常総会議長団候補者推薦について

編集後記

明けましておめでとうございます。今年の干支は「卯年」です。飛躍や向上の年と言われてます。新型コロナウイルス感染症の対応に追われているかと思いますが、皆様にとって飛躍の年になるよう願っています。そして、患者様に元気と希望を与えられるよう頑張っていきましょう。



広報出版委員会 田島知明 水田善憲 山口和代 嘉村真理子 竹内清子 中尾理恵子

URL: <http://www.saga-nurse.org>